

令和8年度滋賀県地域日本語教育推進事業業務委託に係る質問に対する回答

【質問1】

仕様書において、総括コーディネーターの役割として「事業全体の総括（企画・進捗管理・連絡調整・評価・改善等）」と記載されています。

このうち「連絡調整」の位置づけについて質問させていただきます。

・総括コーディネーターは県国際課内に配置され、「県域における司令塔の役割を担う」とされていますが、ここでいう「連絡調整」とは、主として県と受託事業者との間の連絡・調整を指すものでしょうか。

それとも、総括コーディネーター、地域日本語教育コーディネーター、受託事業者および関係機関が一つのチームとして事業を推進する中で、相互に連携しながら行う連絡調整全般を含むものと理解すべきでしょうか。

また、総括コーディネーターの役割について、県の立場から受託事業者や地域日本語教育コーディネーターに対して指示・監督を行う性格のものなのか、それとも事業推進のために協働・調整役としての性格が中心なのかについても、併せてご教示ください。

【回答1】

・県の総括コーディネーターの役割である「連絡調整」には、本委託事業の実施における県と受託事業者（地域日本語教育コーディネーターを含む）との間の連絡調整のほか、県として地域日本語教育を推進するにあたり、県内の日本語教育関係機関（市町、国際交流協会、日本語教育機関、日本語教室等）と連携を図るために行う全体的な連絡調整も含まれます。

また、本委託事業においては、事業推進のために受託事業者との協働・調整を担うことが中心となります。仕様書等に基づき進捗管理を行いながら、地域日本語教育コーディネーターとの連携のもと、それぞれの専門性や知見を活かして事業を企画・運営していきます。

以上